笛吹川（1960）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 123分
初公開日 1960/10/19

【解説】
深沢七郎の同名小説を木下恵介が脚色し監督した時代劇。戦国時代を舞台にしているものの、武将や合戦が中心ではなく、市井の人々を取り上げた異色作となっている。モノクロ映像に着色したパートカラーについては評価が分かれた。
甲斐国の笛吹橋のたもとに住む百姓のおじいは、孫の半蔵が合戦で手柄を立て、お屋形様である武田信虎のお役に立てたと大喜び。おじいはお屋形様の子の後産を埋める大役を仰せつかるが、御胞衣を血で汚し斬られてしまう。半蔵も戦で討ち死に、ミツは嫁ぎ先で焼き討ちにあうなど、次々と武田家に命を奪われていく。

【クレジット】
監督 木下恵介
製作 細谷辰雄
原作 深沢七郎
脚本 木下恵介
撮影 楠田浩之
美術 伊藤憙朔
江崎孝坪
音楽 木下忠司
出演 田村高広
高峰秀子
市川染五郎
岩下志麻
川津祐介
中村万之助
渡辺文雄
中村勘三郎
加藤嘉
織田政雄
松本幸四郎
山岡久乃

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.